

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	土地利用調整事業(No.34)				
予算等事業名	開発等指導事業							
目的	27年度に策定した都市づくりの総合的な指針となる都市計画マスタープランのもと、魅力あふれる都市づくりを推進するとともに、まちづくりに関する条例を制定することにより、良好な住環境の形成を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発指導要綱による指導(条例制定後に廃止)</li> <li>・開発における手続及び基準に関する条例の制定</li> <li>・(仮称)まちづくり条例の制定</li> </ul>							
根拠法令・条例等	都市計画法、二宮町開発指導要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		町職員により実施しており、人件費以外の経費はかかっていないため。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		条例化により、協議内容を強化しており、行政、住民、事業者との調整や手続きが増えているため効率化は困難である。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	<b>【説明】</b> 平成30年1月施行に向けて、スケジュールどおりに進行している。今後は、ホームページの充実や「手引き」の見直しにより、周知の徹底を図る。							

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	土地利用調整事業(No.34)					
予算等事業名	都市計画審議会経費							
目的	27年度に策定した都市づくりの総合的な指針となる都市計画マスタープランのもと、魅力あふれる都市づくりを推進するとともに、まちづくりに関する条例を制定することにより、良好な住環境の形成を図る。							
内容	・都市計画決定等の案件についての審議							
根拠法令・条例等	都市計画法、二宮町都市計画審議会規程							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		都市計画審議会条例により委員定数が定められており、経費の大部分がその委員報酬となっているため。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		都市計画決定案件がある都度の審議会開催となることから、効率化を図るものではない。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 平成26年の剪定枝資源化施設の都市計画決定以来、都市計画決定案件はないものの、今後、都市計画の立案・見直し等がある場合には、適正に事業を推進する。				

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	住環境向上支援事業(No.35)					
予算等事業名	住宅リフォーム助成事業							
目的	住宅リフォームに対する助成及び土地境界の明確化を図る地籍調査等を実施していくことで居住環境の向上を推進する。							
内容	・住宅リフォーム助成							
根拠法令・条例等	二宮町住宅リフォーム助成交付要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		30年度に事業を廃止する予定だったが、空き家バンク(補助金)制度、同居近居補助金制度との統合により、相乗効果を図るため事業の見直しを実施する。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		現状は、既に事務的にも洗練されており、効率化できる部分がないが、統合に当たって、利用しやすさや要件の整理による効率化を目指す。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 現在、既に予定件数50件に対して46件(10/27現在)の交付実績があり、今後も見直しの上、事業を推進する。				

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり		
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	住環境向上支援事業(No.35)		
予算等事業名	地籍調査事業				
目的	住宅リフォームに対する助成及び土地境界の明確化を図る地籍調査等を実施していくことで居住環境の向上を推進する。				
内容	・発注業務、立会い、委託進行管理				
根拠法令・条例等	国土調査法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input checked="" type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由	現在計画している区域が、共有者が多数でかつ相続人の照会の困難な地域が集中しているため。				

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由	専門性が高く、大部分を委託しなければならないが、事業を休止することにより経費は削減できる。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由	筆の確認や、地権者の洗い出し、立会い等の事務量が膨大であることと、専門的知識が必要なことから、非常に手間のかかる事務だが、個人の財産に関わる事業のため解消することは困難である。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				D
	【説明】 現在計画している区域が、共有者が多数でかつ相続人の照会が困難な地域が集中しており、このまま事業を進めても不調になる可能性が高いため、他の業務を優先することとし事業を休止とする。				

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	駅周辺整備計画事業(No.38)				
予算等事業名	駅周辺整備事業							
目的	二宮駅を中心とした周辺の整備を図り、町の玄関として町民の誰もが誇りに思える駅前空間を実現するため、安全で快適な交通の確保のための計画策定をする。							
内容	・道路維持管理事業							
根拠法令・条例等								
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由	駅周辺においては、バリアフリー化が進み、現状では、一定の成果がでている。	

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	維持管理に必要な費用が膨大になっており、現状から大幅に事業を進めることは難しいため。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	維持管理に必要な費用が膨大になっており、現状から大幅に事業を進めることは難しいため。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 一定の成果がでている中、維持管理に必要な費用が膨大になっており、現状から大幅に事業を進めることは難しい。	

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	駅周辺整備計画事業(No.38)				
予算等事業名	南北駅前広場及び南北公衆トイレ等維持管理事業							
目的	二宮駅を中心とした周辺の整備を図り、町の玄関として町民の誰もが誇りに思える駅前空間を実現するため、安全で快適な交通の確保のための計画策定をする。							
内容	・駅前広場、公衆トイレ、昇降機、駐車場等の維持管理を行う(快適な駅前空間を保つ維持管理)							
根拠法令・条例等	二宮町南口駅前広場駐車場条例							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	現状でも必要最小限で取り組んでいるため、これ以上の削減は困難である。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	現状でも必要最小限で取り組んでいるため、これ以上の効率化は困難である。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 適切に管理されているため、引き続き事業を推進する。		

平成 29 年度 基礎評価シート

	担当部課等名	都市部 都市整備課
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針 3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業 道路整備・管理事業(No.40)
予算等事業名	土木管理経費	
目的	町道及び河川の維持管理、新設改良を行う。	
内容	・道路台帳整備、事務機器借上等(道路台帳電子化整備)	
根拠法令・条例等	二宮町工事執行規則 二宮町道路構造等の基準を定める条例	
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input checked="" type="checkbox"/> ① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 削減は困難	
理由	道路台帳の電子化により経費削減の可能性はある。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/> ① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難	
理由	道路台帳の電子化により窓口業務が効率的になると思われる。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	<b>【説明】</b> 平成30年度からの、正式運用に向けて道路台帳システムの完成を目指す。	



平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり		
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	道路整備・管理事業(No.40)		
予算等事業名	道路新設改良事業				
目的	町道及び河川の維持管理、新設改良を行う。				
内容	・道路新設改良にかかる経費				
根拠法令・条例等	二宮町工事執行規則 二宮町道路構造等の基準を定める条例				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		現状でも優先順位を考慮しながら、必要最小限で取り組んでいるため。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		法令や安全に配慮し、適切に工事に取り組んでいるため。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 点検や修繕等、安全性を確保するための維持管理な費用が膨大になっているが、優先順位を整理しながら進めていく。				



平成 29 年度 基礎評価シート

	担当部課等名	都市部 都市整備課
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針 3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業 道路整備・管理事業(No.40)
予算等事業名	道路維持管理経費	
目的	町道及び河川の維持管理、新設改良を行う。	
内容	・維持管理委託、橋りょう長寿命化対策、道路修繕工事等(点検に基づく維持修繕)	
根拠法令・条例等	二宮町工事執行規則 二宮町道路構造等の基準を定める条例	
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか	
<input type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している	<input checked="" type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/> ③ 未実施	
②、③に対する理由	点検や修繕等、安全性を確保するために必要な費用が膨大になっており、現状以上の拡充は困難である。

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか	
<input type="checkbox"/> ① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	現状でも優先順位を考慮し、必要最小限で取り組んでいるため。

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか	
<input type="checkbox"/> ① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	現状でも、必要最小限で取り組んでいるため。

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	<b>【説明】</b> 点検や修繕等、安全性を確保するための維持管理な費用が膨大になっているが、引き続き、国庫等を活用しながら適切に進めていく。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり		
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	道路整備・管理事業(No.40)		
予算等事業名	狭あい道路等拡幅整備事業				
目的	町道及び河川の維持管理、新設改良を行う。				
内容	・境界立会い、用地補償調査、交渉、登記事務、工事発注				
根拠法令・条例等	二宮町工事執行規則 二宮町道路構造等の基準を定める条例				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由	案件の発生に対して実施する事業であるため。	

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/> ① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難	
理由	案件により、不確定な要素が多いため。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input type="checkbox"/> ① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難	
理由	用地に係る資料整理や、立会い等の事務が膨大であるとともに専門知識も必要であり非常に手間を要するが財産に関わる事業であることから、効率化することは難しい。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 効率性、経済性について、向上することは難しいが、防災面や利便性の面から、必要なインフラ整備の一環であるため、引き続き推進していく。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	道路整備・管理事業(No.40)					
予算等事業名	河川維持管理経費							
目的	町道及び河川の維持管理、新設改良を行う。							
内容	・堰堤草刈り、河川清掃、護岸修繕、協議会参加							
根拠法令・条例等	二宮町準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由	点検や修繕等、維持管理に必要な費用が膨大になっているため。	

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由	現状でも優先順位を考慮し、必要最小限で取り組んでいるため。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由	現状でも、必要最小限で取り組んでいるため。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 点検や修繕等、安全性を確保するための維持管理費用が膨大になっているが、引き続き優先順位を考慮しながら適切に進めていく。	

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	地域公共交通計画推進事業 (No.42)				
予算等事業名	コミュニティバス運行事業							
目的	路線バス・コミュニティバスの再編・見直しや新たな乗合交通の導入可能性を検討し、日常生活の移動手段が確保されている環境づくりを進める。							
内容	・現行コミュニティバスの運行(再編含む)							
根拠法令 ・条例等								
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		現在、設定している、広告枠が埋まっていないため、周知を更に徹底し、財源の一助とする。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		より利用しやすいバスとすることで利用者数を増やし、町負担額の軽減を図る。						

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	【説明】 ルート改編等の見直しを実施したところなので、利用実績を分析することで、利用率の向上を目指す。							

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	公園整備・管理事業(No.43)
予算等事業名	公園等維持管理運営経費		
目的	都市公園、児童遊園地等施設の維持管理を継続的に実施し、負担軽減に向けた公園の配置の見直しを行う。また、施設を整備し利用者の安全を図り適切な公園運営を行なう。		
内容	・町内各公園維持管理		
根拠法令・条例等	都市公園法		
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている <input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由			

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	公園統廃合計画を策定中であり、その中で配置の整理や機能の集約を行い、維持管理費の軽減・圧縮を図る。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	公園や緑地などは地区で管理している箇所もあり、「公園愛護会」等ボランティア活動を積極的に導入することで効率化を図ることができる。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 安全かつ町民の憩いの場として公園施設の維持管理に努める必要があり、一部地域で実施されている「公園愛護会」等ボランティア活動を積極的に導入することで、経費削減を図る。	

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	公園整備・管理事業(No.43)				
予算等事業名	公園等整備事業							
目的	都市公園、児童遊園地等施設の維持管理を継続的に実施し、負担軽減に向けた公園の配置の見直しを行う。また、施設を整備し利用者の安全を図り適切な公園運営を行なう。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内各公園の修繕・改修</li> <li>・公園の統廃合(基本方針の策定)</li> </ul>							
根拠法令・条例等	都市公園法							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	公園の統廃合計画を策定中であり、その中で配置の整理や機能の集約を行い、維持管理費の軽減・圧縮を図る。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	公園の配置の整理や機能の集約を行うことで、公園の充実を図ることができる。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 平成29年度中に「公園統廃合計画」を策定し、配置の整理等を行い、更なる公園の充実を図る。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	自然保護事業(No.44)					
予算等事業名	緑地等維持管理経費							
目的	町管理の緑地等の維持管理を実施し、民有地の樹木の保全に助成を行ない樹木の保全を図る。							
内容	・町管理緑地の維持管理							
根拠法令・条例等	都市緑地法、緑の基本計画、二宮町緑の保全及び緑化の推進に関する要綱							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		草刈りなどの維持管理業務は、近隣周辺の防災に関わるものがあるため、町で行う必要がある。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		県が指定区域内の山林等の所有者に対し交付する自然保護奨励金を有効に活用している。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 緑の基本計画に基づく「緑の確保目標」の達成に向けて事業に取り組んでいるが、更なる推進に向けて取り組む必要がある。				



平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	緑と花いっぱい推進事業(No.45)					
予算等事業名	緑化推進事業							
目的	町内の花壇や公共施設に花苗等を植栽することにより、住民意識の高揚を図る。また、町の緑の将来を見通した総合的な指針となる緑の基本計画の改定を行い、緑化の保全及び緑化を計画的かつ効率的に推進することを目指す。							
内容	・花苗の植栽							
根拠法令・条例等	二宮町緑の保全及び緑化の推進に関する要綱							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	花の種を配布し育成状況を確認したが、種からの生育は手間が掛かり困難な状況であった。植栽作業やその後の水やりはボランティアで行なっており、これ以上の削減は難しい。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	植栽・維持管理作業はボランティアの方で行っており、これ以上の効率化は難しい。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 花いっぱい運動は、植栽の維持管理をボランティア活動によって実施され、事業コストは軽減されている。	

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	耐震相談診断事業(No.57)				
予算等事業名	耐震診断等事業							
目的	木造建築物の耐震相談会や耐震診断費補助及び耐震改修工事費補助を実施することにより、町民の防災意識及び住環境の向上を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断相談会</li> <li>・耐震診断補助</li> <li>・耐震改修補助</li> </ul>							
根拠法令・条例等	二宮町耐震改修促進計画、二宮町居住用木造建築物耐震診断補助金交付要綱、二宮町居住用木造建築物耐震改修工事補助金交付要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input checked="" type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由	利用率が上がらないため。				

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由	耐震改修促進計画に基づき耐震化を推進するため				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由	耐震化に係る周知方法を見直し、無料耐震相談会の実施方法を改善することで、耐震化率の向上を図る。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	<b>【説明】</b> 利用実績が低いことから、周知や相談会の実施方法について改善して事業を推進することで、耐震化率の向上を図る。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 都市整備課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり				
分野別方針	環境、防災		実施計画事業	防災・危機管理体制強化事業(No.59)				
予算等事業名	災害復旧事業							
目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。							
内容	・随時対応							
根拠法令 ・条例等								
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由	災害発生時の随時対応となる。				

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	災害発生時に速やかに対応できるよう、予算枠を確保している。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	災害発生時の随時対応となる。		

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 引き続き、不測の災害に備えていく。		